

平成 28 年度 第 9 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 28 年 12 月 22 日 午後 4 時 00 分から

場所 センターいちのみや 2 階 研修室

第9回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成28年12月22日（木） 午後4時00分～午後5時10分
センターいちのみや 2階 研修室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

教育委員	西岡章寿	教育長	杉本健三	委員
	弓削ルリコ	委員	前田純恵	委員
	金本一二	委員		

事務局

藤原卓郎	教育部長	前田正人	教育部次長
橋本 徹	教育総務課長	山本哲史	学校教育課長
中尾善弘	こども未来課長	田路正幸	社会教育文化財課長
大前和浩	学校給食センター所長	中尾美恵子	教育総務課副課長
富田健次	まちづくり推進部次長	柴原宏二	人権推進課副課長

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

金本委員

6 前回会議録の承認

平成28年度第8回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、橋本教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

一宮南中学校区の学校規模適正化については、11月29日に第7回協議会を開催し、校章デザイン、校歌の制作時期を決定された。12月5日に第7回総務部会を開催し、遠距離通学対策について協議いただき、来年1月開催予定の第8回正副会長会で協議を行っていただく予定である。

幼保一元化については、波賀中学校区において11月24日に第13回地域の委員会を開催し、運営法人の募集について協議いただいたが、地域の同意には至らず、波賀中学校区を除く山崎、一宮の中学校区について運営法人の一次募集を12月1日から12月28日までの期間で行っている。波賀中学校区については、引き続き協議継続する予定である。

(2) 工事の進捗状況について

伊水小学校屋内運動場改築工事について、12月8日に入札が行われ、業者決定し、12月20日開催の議会で議決された。平成30年1月9日竣工で施工することとなっている。

(3) その他

人権啓発事業の一環として、「若者フォーラム in 宍粟」を2月5日に山崎文化会館で開催する。
第12回宍粟市駅伝大会を2月12日に山崎スポーツセンター周辺で開催する。

8 議事

第12号議案 宍粟市立都多幼稚園の休園について

平成29年度幼稚園入園申込状況等により、29年度以降の都多幼稚園の極小規模化が見込まれることと、地域・保護者より伊水幼稚園への通園要望が出されたことから、宍粟市立都多幼稚園を休園し、当該幼稚園の通園区域内の園児を近隣の伊水幼稚園に通園させることについて、橋本教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「異議なし」とし、同意することを決定された。

第13号議案 宍粟市立学校管理規則の一部改正について

宍粟市立学校管理規則で定める教育上必要な休業日等のうち、春季休業日及び冬季休業日のそれぞれについて期間の調整を行い、年間授業日数を増加させることで、知識や技能の定着等、教育活動の充実を図るため規則の改正を行うことについて、橋本教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「異議なし」とし、同意することを決定された。

委員の主な意見及び事務局等の説明

(前田委員)

都多幼稚園は、何故閉園でなく、休園とするのか。

(教育総務課長)

29年度の都多幼稚園への入園申込は、1名の申込であった。教育委員会としては、何人で閉園決定するという基準を持ちえていないが、地域からの要望も受けていることもあり、園の規模としては極小規模となることから、都多幼稚園は休園とし、伊水幼稚園に通ってもらうこととしている。今後、就園見込み児童が大きく増加するような見込みはなく、今後、閉園について地元の意向も確認しながら、協議することとなる。

(教育部長)

都多幼稚園の入園対象児童数など次々年度以降の状況なども踏まえながら、平成29年度は地域と閉園について協議していくことになる。

9 協議報告事項

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

資料1「学校規模適正化・幼保一元化推進の状況」により、学校規模適正化について橋本教育総務課長が、幼保一元化について中尾こども未来課長が報告した。

(2) 平成29年度幼稚園入園申込状況について

資料2「平成29年度宍粟市立幼稚園 園児数・クラス数予定一覧表」により、橋本教育総務課長が報告した。

(3) 伊水小学校屋内運動場改築工事について

資料3「伊水小学校屋内運動場改築工事 概要」により、橋本教育総務課長が報告した。

(4) 宍粟市立幼稚園遠距離通園支援事業補助金交付要綱について

資料4「宍粟市立幼稚園遠距離通園支援事業補助金交付要綱」により、橋本教育総務課長が報告した。

(5) 宍粟市学童保育所要綱の一部改正について

資料5「宍粟市学童保育所要綱の一部を改正する要綱」により、中尾こども未来課長が報告した。

(6) 平成29年度版「宍粟の教育」編集方針について

資料6「平成29年度版『宍粟の教育』編集方針」により、山本学校教育課長が報告した。

(7) 宍粟市社会教育振興計画について

別冊資料「宍粟市社会教育振興計画（後期計画）（案）」により、田路社会教育文化財課長が報告した。

(8) 学校給食における異物混入対応について

資料7「平成28年度学校給食センター異物混入状況及び対策」により、大前学校給食センター所長が報告した。

(9) 第12回宍粟市駅伝大会について

資料8「第12回宍粟市駅伝大会要項」により、富田まちづくり推進部次長が報告した。

(10) 若者フォーラム in 宍粟について

資料9「若者フォーラム in 宍粟」により、富田まちづくり推進部次長が報告した。

委員の主な意見及び事務局等の説明

(弓削委員)

学校規模適正化により小学校が一つになると、染河内地区だけの地域行事に児童が参加などしていたが、地域との関わりはどうか。

(教育総務課長)

学校規模適正化一宮南地区協議会の部会協議の中で、地域での行事等への関わり方についても協議する

予定となっている。

(前田委員)

学校規模適正化により学校が一つになる時には、教員の加配などはあるのか。

(学校教育課長)

兵庫県教育委員会の制度で、2、3年の経過期間措置として、統合調整加配がある。統合する学校数等の条件により加配教員数は異なる。

(前田委員)

「宍粟の教育」は全戸配布ではないのか。社会教育についても記述があり、多くの市民が関係するのではないか。

(学校教育課長)

主に保護者や教育関係者、教育活動をサポートいただいている方などへの配布としている。社会教育としては、多くの方に関わっていただいております、今後部数について考えていきたい。

(前田委員)

社会教育振興計画については、誰もが見ることができるのか。策定した計画の冊子は、誰に配布することになるのか。

(社会教育文化財課長)

24年3月に策定した当初計画については、冊子を印刷し、関係者等に配布したが、今回の後期計画については、冊子の印刷は考えておらず、ホームページよりダウンロードしていただくことができるようにする予定である。

10 次回会議の招集について

平成29年1月24日（火）午前9時30分から開催すると決定した。

11 閉会

杉本委員が閉会した。

以上 午後5時10分終了